


行政視察等報告書

平成30年12月3日

境港市議会
議長 柗 康 弘 様

会派名 無所属
代表者 景 山 憲 

下記のとおり行政視察（調査・研修）を行ったので、その結果を報告します。

記

1 視察等期間	平成30年11月15日
2 視察等先及び内容	○平成30年11月15日（木） △視察先 「新価値創造展2018」 東京ビッグサイト東ホール2・3 （東京都江東区） △主催者 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 △視察内容 環境・社会 健康・福祉 社会・地域課題、防災等の分野の新しいアイデアの展示の視察 △視察の目的 様々な分野の新技术などを把握し、今後の活動に活かすことを目的にした視察であるが、とりわけ、環境・社会分野の先端技術、商品を見て、その内容を把握するための視察研究を行うものである。
3 視察等議員	景 山 憲
4 総 経 費	合計（1名）35,060円 1人当たり 35,060円） ※一人当たり経費に端数が出る場合は円未満切り捨て
所 見 等	別紙のとおり

○視察にあたって

この視察の目的は、主に環境保全の観点から、一般廃棄物、とりわけ、家庭から排出される「生ゴミ」の処理の現況と、業者の新技术、新商品の把握をすることであった。また、各関連の各展示を視察し担当者からの話を聞いたところである。

△展示視察の概略、特に2事業について

①生ゴミ処理機

土中埋め込み式の大型処理機の紹介では、「生ゴミを焼却することなく、生ゴミを土中埋め込みの容器に投入すれば分解処理されるシステム」の商品について、現在、小笠原諸島、沖縄県の西表島などの「離島を中心」に、学校等の教育施設、公共施設、福祉施設等、また、学校給食センターなどの調理施設の野菜くず等の処理の為に設置されている実績があるとの説明を受けた。

また、ある「自治体の公民館だより」には、町内会が設置し、住民への説明会への参加を呼びかける記事が掲載されていた。

②農地へのソーラーシェアリング

主に耕作放棄農地を活用し、ソーラー発電システムを設置する事業であるが、荒廃地の有効活用と同時に、「買電収入による農家の収入増、さらに、ソーラーパネルの下でもさらに作付けが出来る」とのことであった。

○所見

独立行政法人中小企業基盤整備機構という公的機関が主催している新価値創造展2018は、様々な分野の新規技術、アイデア、新商品などの現況の展示と同時にビジネスマッチングを目的とした中小企業総合展であり、600余の展示の展示ブースは活気があった。

今回の視察では、環境対策、福祉分野の新しい技術開発などの状況について、展示ブースの一部ではあるが認識することが出来た。私が特にこれから取り組んでいきたいと考えている環境対策に係る新技术について研究する為の参考として学習することが出来た。今後の議会の場において、政策提言行政の事業展開に活かし行くことへの参考になった。

以上報告します。